

3年 学年通信 10月号

貝塚市立第二中学校 第3学年 10月2日発行

盛り上がった! 感動した! 体育大会

9月29日(土)に体育大会がありました。中学校生活最後の体育大会なので、どの競技も気合いが入り、ちぎれんばかりに学級旗をふって応援していました。

女子のダンスでは、胸が熱くなり、男子のエッササでは、まとまりを感じました。後輩にいい伝統を残した体育大会でした。

結果は、総合1位 1組、2位 3組でした。

どのクラスもよくがんばりました。

テスト、行事の多い10月

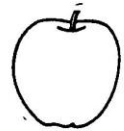
- ★ 10月4日(木) |
 - ★ 11月12日(月) |
- に実力テストがあります。

この二つのテストはどちらも大切です。進路の判定の資料にします。全力をつくして下さい。

- 10月6日(土) 7日(日) --- 祭礼
- 10月15日(月)、16日(火) --- 中間テスト
- 10月20日(土) --- 休日参観、夢ふれありフェスタ
- 10月23日(月) --- 合唱練習 (45分×7時間)
- 10月25日(木) --- 18歳進路(大学・専門学校訪問)
- 10月30日(火) --- 合唱コンクールリハーサル(5、6限)
- 10月31日(水) --- 芸術鑑賞
- 11月8日(木) --- 合唱コンクール
- 11月9日(金) --- 連合音楽会(最優秀クラス出演)
- 11月12日(月) --- 実力テスト



本当に大切なものは、目に見えない。



リンゴを作っているのは、誰ですか、お米を作っているのは誰ですか、迷わず人間と答えるでしょう。でも本当ですか、もう一度考えてみて下さい。リンゴを作るのは、リンゴの木、お米を作るのは、稲なんです。人間は、うまく作る手伝いをしただけなんです。

そこで青森県に住む、リンゴ農家の木村さんの貴重な体験のお話を紹介します。木村さんは何回もリンゴを作るのに農業をまくのかりやで、なんとか無農薬、無肥料で、できないかと考え、取り組みました。でも数年たつともうまくいかず、収入もなくなるし、家族に迷惑をかけるので、自ら命を絶とうと、近くの岩木山に行きました。そこで、まとりの木に目をやると、山の木には、農薬をまかなりし、肥料もやらないでも立派に育っていることに気付く、命を絶つことを思いとどまり、その原因は、その木が育っている土や根にあると気付きました。そこで今までリンゴの木(見える所だけ)ばかり見てきたが、見ていなかった部分(土や根)が、本当は、一番気にしないと、いけない所だったんだとわかりました。そして土作りから始め、10年近くかけ、ついに無農薬、無肥料で育ったリンゴを作ることに成功しました。そのリンゴは、1年間、放っておいても腐ることは、なりそうぞす。リンゴ作りを通して、目に見えるものだけで物事を判断せず、目に見えないものをしっかりと見ること、本当はそれが一番大切なことなんだと木村さんは学びました。これからの人生においてみなさんも木村さんを見習って何か大切なことをよく考え、それに向かって粘り強くがんばれる人になって下さい。

合唱練習のポイント

- ・朝練などをして、パートで音程を合わせること。
- ・コルクを利用して、のどを開けて、響きのある声をつくること。
- ・長くのばす所がポイント。自分やみんなの声を聴き、きれいなハモリを作ること。
- ・授業はレッスンなので、しっかりと練習して、授業をうけること。
- ・一人前の前向きな姿勢が、クラス全体のまとまりにつながります♪